

八代市立中学校部活動の 地域移行に関する瓦版

第1号
(R6年3月)

◆国の方針はどうなってる？

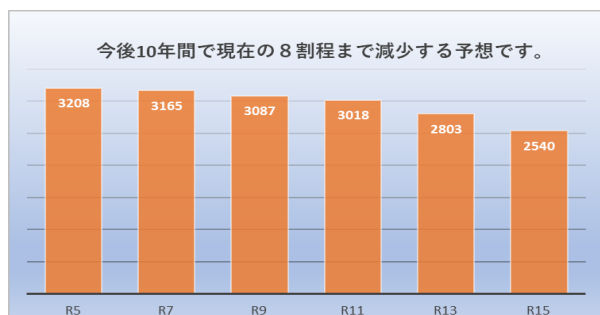
令和4年12月に「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」において、「休日の部活動を学校部活動から地域クラブ活動への移行を進める」、「令和5年度から7年度までの3年間で改革推進期間とする」方針が示されました。

◆県の方針は？

令和5年4月に「熊本県公立中学校における休日の運動部活動の地域移行推進計画」、同10月に「熊本県公立中学校における休日の文化部活動の地域移行推進計画」が出され、国の方針を基本としつつ、市町村の状況に応じて地域移行を進めていく方針が示されました。

◆八代市の生徒数や部活動の状況は？

○生徒数の推移について



本市立中学生だけでなく、県立中や私立中への進学者も含まれます。

○部活動数等について(3月現在)

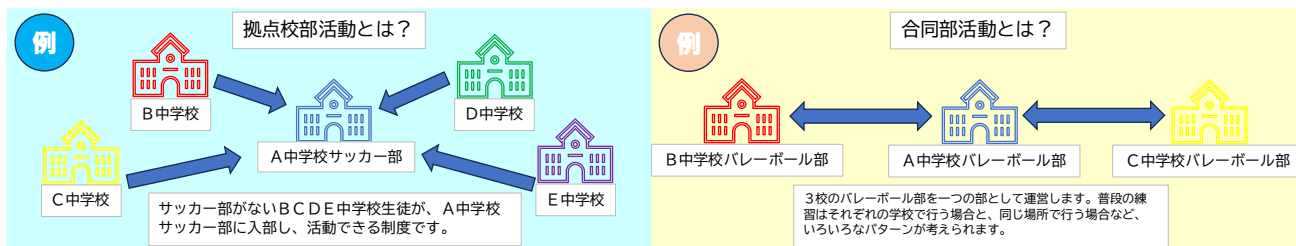
八代市立中学校15校に110の部(運動部97、文化部13)が設置。部員数不足に悩む部も多く、6競技9チームが合同チームとして活動しています。

また、顧問教師の専門性(自身の活動経験等)について、58%の教師が専門外の部活動顧問を務めている現状があります。

◆八代市の中学校部活動改革に向けた取組状況をお知らせします！

国・県の方針を受け、八代市でも令和3年度に「八代市中学校部活動改革検討委員会」を設置しました。これまで5回の検討会議を開催し、八代市の子どもたちが、将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる環境の整備について検討を重ねてきています。

○拠点校部活動及び合同部活動の導入を進めていきます。(令和6年度から)



○地域クラブ活動への移行推進(令和8年度からの予定)

八代市教育委員会が中心となり、「地域クラブ活動運営主体」の設置を目指します。令和7年度中に運営主体(クラブを管轄し、運営をコーディネートする団体)の設置を行い、令和8年度から順次地域クラブ活動へと移行を進めていく予定です。

今後も様々な形でお知らせを行ってまいります。
皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。